

令和6年度 大和高田市緑化推進協議会 議事録

開催日：令和6年8月26日（月）

開催：午前10:00～午前10:30

場所：市役所庁舎／3階庁議室東

出席者：堂前委員 杉田委員 福本委員 當麻委員 倉本委員

瀬川委員 岡田委員 浅利委員 松若委員 清水委員

以上10名

大和高田市：堀内市長

事務局：米田課長 藤田課長補佐 上田主査

案件：1. 緑化推進イベントについて

2. 緑化推進協議会委員視察研修の実施について

3. 本市緑化推進に関する提議、提案他

その他

傍聴人：0人

<議事>

米田課長：令和6年度大和高田市緑化推進協議会開催の辞

市長：挨拶

米田課長：事務局紹介

※市長退席

休

憩

米田課長：それでは、会議を進めてまいりたいと思います。協議会規則第5条第1項の規定によりまして、会長に議長を務めていただきます。

堂前会長、本日の議事進行のほど、よろしくお願いいたします。

会長： それでは、審議に入らせていただきます。お手元の資料にある案件につきまして、慎重なるご審議と、スムーズな議事進行ができますよう、ご協力のほどよろしくお願いいたします。まず案件1にあります「緑化推進イベントについて」ですが、事務局の方から概要の説明をお願いします。

事務局：それでは緑化推進イベントについて説明いたします。

本市では、緑豊かな街づくりを推進することを目的として、毎年全国都市緑化月間である10月に、大和高田市市内都市公園を会場として、主催大和高田市、協賛大和高田市緑化推進協議会、後援公益財団法人奈良県緑化推進協会のかたちで、これまで植樹祭を開催していましたが、今後は市政の周年イベントのタイミングで植樹祭を開催し、それ以外の通常期は、市民の方々へのチューリップの球根の配布を緑化イベントとして開催していきたいと考えております。

そこで、本年におきましても10月から11月中に、このチューリップの球根の配布を緑化イベントとして提案させて頂きたいと思います。

会長：只今、事務局からの説明によりますと、緑化推進協議会より球根の配布を行ってはどうかとの提案がありましたが、委員の皆様より何か他に新たなイベント等の案があれば意見を頂き審議願えますか。

副会長：昨年、球根をいただきましたが全部綺麗に咲きました。みなさん喜んでおられました。

岡田委員：昨年配布した球根は2球でしたが、赤白黄色と3球になりませんか。

事務局：配布した球根は、色が何色の球根か書いていないので分らないです。

副会長：既製品になっているのですね。

事務局：そうです。

事務局：昨年、旧庁舎の前で球根を60球ぐらい植えましたが、すごく綺麗に咲き、SNSでインスタ映えされて、桜とチューリップが映えてすごく評判が良かったです。

當麻委員：私も大中公園のチューリップを見ましたが、ものすごく綺麗に咲いていましたね。

事務局：配布する球根を3種類にできないかのご意見もございましたので、3種類の物が無いかとか今後、何かいいものがないか注意して見ておきますが、今年度は2種類の球根でお願いします。

会長：今年度は球根の配布でよろしいですか。

10月か11月ぐらいに配布するかと思います。皆様方には追って事務局よりご案内があるかと思います。市挙げての緑化推進に関する大切なイベントですので皆様、出来るだけ参加してくださいますようお願いいたします。

会長：続きまして、案件2「視察研修の実施について」ですが、事務局よりその概要を説明願いますか。

事務局：視察研修について説明いたします。

毎年の緑化推進協議会におきまして、視察研修の実施を行ってきたところではありますが、市の財政方針が縮小傾向にあり、定期的な先進地視察に関する予算を継続することが困難であるということを財政部局から通知されています。

協議会に諮るために、視察研修に係る令和6年度の予算は確保いたしました  
が、視察研修の継続あるいは廃止についてご検討いただきたいと思います。

会 長：只今の説明では、毎年実施されてきた視察研修について、継続か、あるいは廃止について、皆さんのご意見をお願いいたします。

事 務 局：補足なのですが、定例的な視察については予算をつけることが困難と言われて  
おりますが、何か新規の事業の為の視察に関しては別の話になります

清水委員：事務局の方で視察に変わる提案はありますか。

事 務 局：予算が削減された場合、視察研修に変わり何か研修するとか手立てはあるのか  
なと思いますが具体的な考えはまだ持っていません。

浅利委員：ボランティアで研修に参加してもいいのではないかと。

岡田委員：今年、葛城市でリュウゼツランというサボテンの一種なのですが、咲きまし  
た。このサボテンは自分の命が付き切るまでに、1回だけ咲いた後は、子孫を  
残し枯れて散っていく。何十年に一度しか咲かない非常に珍しい植物です。こ  
ういった植物などの研修会を自分たちの知識を広げる為にも、良いのではない  
でしょうか。

事 務 局：事務局としましても、そういったご意見がありましたらありがたいです。

例えば、こういう植物が何月頃に見ることができるのであれば、近場でしたら  
現地集合して、その公園の植物に詳しい方にご説明をお願いすることができる  
のではないのでしょうか。

会 長：近くであれば、お金を使わず、乗り合わせて行くのも良いのではないでしょ  
うか。

清水委員：大和高田市の桜みたいに、活性化させるためにも研修は残してほしいです。

副 会 長：お金を掛けず、研修ができるようでしたら、事務局に一任で研修会を開催し  
ていただければと思います。

会 長：事務局のほうでよろしくをお願いします。

会 長：続きまして、案件3「本市の緑化推進に関する提議、提案等」がございました  
ら、ご意見を頂きたいと思います。

会 長：クビアカツヤカミキリムシの件で現状はどうですか。

事 務 局：今年度、大中公園の450本の桜があり、そのうち150本がクビアカツヤカ  
ミキリムシの被害が確認されています。

クビアカツヤカミキリムシの幼虫が桜の木の中に寄生して、幼虫が桜を食い荒  
らし、糞が桜の根元に溜まっている。放っておけば、枯れて倒れる恐れがあり  
ます。対策として国の補助金を使い、樹幹注入して幼虫を駆除する作業を9月  
か10月に実施します。

会 長：大和高田市は千本桜で唯一、人を集めることができるので、何とかまもって  
いただきたい。よろしくお願いします。

会 長：今度、奈良県で植樹祭が開催されますがいつですか。

事 務 局：令和9年です。

会 長：その辺で大和高田市も植樹祭など考えておられるのですか。

事 務 局：令和10年に市制80周年記念があるので、そのタイミングで植樹祭を開催してはどうかと考えております。

今後、県の動向を見ながら進めていこうと考えております。

会 長：御礼挨拶終了